

抗議文

アメリカ合衆国大統領

バラク・フセイン・オバマ・ジュニア 閣下

駐日アメリカ合衆国大使館 臨時代理大使

カート・トン 殿

貴国は、2013年4月から6月にかけて新たなタイプの核実験を実施した事実を公表した。

今回の行為は、本市をはじめとする核兵器廃絶を願う国際世論や核実験中止を求める多くの声が無視されたものであり、貴殿が表明された「核兵器なき世界の実現」とも明らかに矛盾し、誠に遺憾である。

1945年8月、広島・長崎両市は、それぞれ原爆により廃墟と化し、両市合わせて21万人を超える尊い命が奪われた。68年が経過した今も被爆者は苦しんでいる。

核兵器は計り知れない人類への悲劇と環境破壊をもたらすものであり、二度と使用してはならない。

貴国においては、過去の歴史を改めて認識し、良識ある行動を求める。

三次市民を代表して貴国の度重なる核実験に厳重に抗議し、今後において全ての核実験の中止を強く求める。

平成25年（2013）8月22日

日本国広島県三次市長 増田和俊